**大鵬相撲記念館**

大鵬相撲記念館は、大相撲の歴史に勇名を刻んだ名横綱・大鵬の偉業を伝えています。1960年代に大相撲の世界で圧倒的強さを誇った大鵬は、日本中の誰もが知る有名人になりました。ビデオ上映や写真や、豪華な化粧まわしの展示を通して、弟子屈出身の全国的スーパースターの強さと人気を感じてください。

記念館の館内

日本語の会話や読みができなくても記念館の中には楽しいことがたくさんあります。15分の記録映像が数々の名勝負を映し出し、大鵬がどれほど強い力士であったかを伝えています。通常のビデオは日本語のナレーションに英語の字幕がついていますが、英語のナレーション入りビデオもありますので、こちらをご覧になりたい方はスタッフに申し出てください。

相撲界のスーパースターに駆け上がった大鵬の記録写真や、化粧まわしを締めた現役時代の大鵬の拡大写真をぜひご覧ください。

大鵬の優勝額

大鵬の巨大な優勝額はすべてこの記念館に展示されています。大相撲の優勝力士には記念の優勝額が贈られ、相撲の聖地である東京の両国国技館に掲げられます。国技館には32枚の優勝額を飾るスペースしかありませんので、一定の時間がたつと力士に返還されます。

弟子屈の誇り

大鵬は北海道の北部に位置するロシアのサハリン島で生まれましたが、5歳のとき弟子屈に転居したので地元の人たちは同郷人と考えています。大鵬は北海道出身の3人の大横綱の一人です。残りの2人は北の湖（1953-2015）と千代の富士（1955-2016）です。